

ディプロマ・ポリシー

建学の精神をバックボーンとし、宗教や宗教文化に関する教育と研究を通して養われた広い視野でグローバル社会に対応し、現代社会を生きぬく智慧と思いやりのある人間性を兼ね備え、社会に貢献でき、学士力を備えた人材を育成します。

カリキュラム・ポリシー

宗教文化学科は、本学の建学の理念である「行学一体・報恩感謝」を、その時代と社会に具現化することを目的に設置されました。宗教は人間の叡智の所産であり、世界の宗教や宗教文化を研究することは、人間そのものを研究することに他なりません。本学科の専門科目は、宗教文化・仏教文化・禅文化の三つに分類できます。その中の一つを学びの中心に据え、同時に他も幅広く学ぶことにより、より深く人間を研究することを目標としています。

アドミッション・ポリシー

- ① 宗教・宗教文化に対して強い関心を抱き、学ぼうとする人。
- ② 自らを見つめ、自らの生きる道について、学ぶことを通して問い求めようとする人。
- ③ 将来、宗教者として生きていくために学ぼうとする人。
- ④ 以上の学びを可能にするための基礎学力、特に日本語の読解力・表現力を備え、積極的に学ぼうとする意欲のある人。